

グローバル・コラボレーションの時代。環境が急速に変化する中で、スピードとダイナミックな展開が求められる日本。クリエイティブな人材に求められる力とは何なのか。次世代に我々は何ができるのか。企業の側の実態を踏まえ、大学、初等中等教育の課題を明らかにしたい。

第7回京都教育懇話会 (基調講演とパネルディスカッション)

グローバル・コラボレーション時代の人づくり
～英語ができれば大丈夫なんですか?～

参加のお申し込みは
ファックスまたは、E-MAILで!

2009年8月26日(水)

15:30開場、16:00開会、19:00終了予定

場所: 立命館朱雀キャンパス 1F 多目的室

十分な駐車スペースがございませんので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。
(自転車・バイク・車でのご来場はご遠慮ください)



● 基調講演 辻 理 氏 サムコ株式会社代表取締役社長

サムコ株式会社は世界最先端の薄膜形成装置を提供するために、京都伏見区の大手筋近くのカレージで起業されたベンチャー企業。現在では、「薄膜技術で世界の産業科学に貢献する」を経営理念に持ち、研究開発型の企業として先端半導体製造の過程で必要とされる装置を製造し、世界にシェアを持つ。英国ケンブリッジ大、米シリコンバレーに研究拠点をもち、現在、日米欧3ヶ所で研究展開している。辻氏はベンチャー精神や国際的な人材育成というテーマで講演を多数行った実績があり、現在、京都経済同友会教育プロジェクト委員長。



● パネルディスカッション 辻 理氏に加え下記のメンバーで行います。



パネリスト
直山 木綿子氏
文部科学省 教科調査官
国立教育政策研究所
教育課程調査官



パネリスト
森 純一氏
京都大学副理事
国際交流推進機構長
国際交流センター長 教授



コーディネーター
汐崎 澄夫氏
立命館宇治中高
校長